

令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ジェムゾ慈善医療センター内医療機材整備計画」  
贈与契約書署名式典

2023年9月13日、日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施される「ジェムゾ慈善医療センター内医療機材整備計画」のための72,245米ドルの贈与契約署名式典が、ジェムゾ慈善医療センターで実施されました。

本計画は、ザルカ県ザルカ市で医療センターを運営し、ヨルダン人貧困層や難民を対象に、無料又は非常に安価な診療費で医療サービスを提供するジェムゾ慈善協会に対し、医療機材（超音波検査機器、歯科用パノラレントゲン、口腔内デジタルセンサー）を供与し、同協会が運営する医療センターの質の向上及び貧困層の健康増進を図るものです。本案件実施により、年間約3,600人の患者が、より正確な超音波検査を受けることが可能となります。また、同医療センター内に設置されている歯科では、年間4,000人がより安全で正確な歯科治療を受けることが可能となり、医療サービスへのアクセス向上が期待されています。

同式典では、奥山大使及びサミール・アブド＝アルジャワド同協会理事長が贈与契約書に署名し、式典出席者からは日本の支援に対し、感謝の言葉が述べられました。

日本政府は、1993年以降、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ヨルダン国内のNGO、学校、病院及び地方自治体に対して、累計158件、総額1,000万ドル以上の支援を行っています。

